

しなののうた

沖縄忌に少女訴える「生きる」詩の輝く瞳一点見詰む



杉田小百合

しなののうた

沖繩の慰霊に捧げる宣誓の首相の声は素通りをする

杉田小百合



しなののうた

若き日に訪いし摩文仁の蘇る真っ青な海白い砂浜



杉田小百合

しなののうた

宴会の料理に出さるる常夏の畑に蔓延る雑草よぎる

杉田小百合



しなののうた

剪定の紫陽花一枚もらいきて飾るる花は部屋に華やぐ



杉田小百合